

学校だより

平成20年 5月 7日 発行 南山城養護学校 No. 1

【新たな船出に初心（己が未熟さ）を忘れることなく】

校長 小出 信晴

南山城養護学校の平成20年度がスタートしました。

小学部107名、中学部48名、高等部83名の238名の児童生徒を乗せて、航海に乗り出しました。

船長は引き続き小出が担当することとなり、副校長、事務長も引き続き渡部、山田がお世話をします。

各学部の責任者は、小学部が梅田総括主事、中学部が山田比佐夫総括主事、高等部が堀川総括主事です。よろしくお願いいたします。

さて、昨年度の「特別支援教育元年」から、今年度は2年目となり、「特別支援教育」の意図するねらいに相応しい教育実践が一層求められます。

- 1 児童生徒への就学前から卒業後まで、一貫した支援をしていくために、地域の諸機関と一層連携を密にして取組を進めること。
- 2 自立を目指した「個別の指導計画」を活用した授業改善と、同じく「個別の支援計画」を活用した保健・福祉・医療・労働諸機関と連携した地域・家庭への支援の実施。
- 3 校区内地域にノーマリゼーション社会を具現化するために、地域で障害のあるものと無いものが共に育っていく環境づくりを求める地域への支援活動、居住地校交流等の交流活動の推進。
- 4 そのために、学校全体として、また個々の教職員次元での専門性と指導支援力の向上を一層培っていくことが必要になってきます。

しかし、教育は何よりも信頼関係なきところには成立しません。保護者・地域の方々、に信頼される学校づくりを一層進める必要があろうと考えています。

保護者の方々には、今年度も引き続き子ども達への暖かい眼差しとともに、各担任との信頼関係を気付くための御配慮と御協力をよろしくお願いいたします。

最後に嬉しい報告を二つします。

一つめは、第7回「子ども読書絵手紙コンテスト」があり、18000点を超える応募があった中で、本校小学部4年の田中勇希君が入選をしました。

二つめは、平成22年度・23年度開校の新設校の準備委員会が「各校の準備室」設置に先立って置かれることになり、本校からも2名の職員が正式に参加することになりました。



【小学部「元気いっぱい 友だちいっぱい」】

小学部総括主事 梅田十三雄

今年度の小学部は、新入生22名、転入生4名の友だちを迎え、107名になりました。学級数は訪問学級を含めて24学級になりました。教室の配置は、本館1階と2階の東側半分、東1号館と西1号館で、学校全体に教室が広がりました。

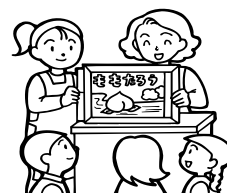
小学部の「めざす子ども像」は（1）楽しく元気に遊ぶ子（2）自分から取り組む子（3）先生や友達と一緒に活動する子（4）自分の思いを伝える子です。

子どもたちが生き生きのびのびと成長していけるよう教育活動に取り組んでいきます。

小学部では、地域の小学校とその校区に住んでいる本校の子どもとの交流を「居住地校交流」という名で実施しています。夏休みに地域の小学校プールに参加したり、特別支援学級のお楽しみ会に参加するなど、小学校の子どもたちと楽しい1日を過ごします。小学校との交流は年間2回としていますが、夏休みの地域学校や地域特別支援学級の行事参加などいろんな交流をととして「〇〇ちゃん元気？」と仲良しの輪はつながっていきます。

「居住地校交流」の実施にあたっては、4月に行う保護者アンケートからスタートします。6月に小学校と取り組みの打ち合わせを行い、夏休みから交流が始まります。「居住地校交流」のつながりは、中学部に行っても続いているケースもあります。今年もすてきな交流の輪が広がるよう取り組んでいます。

保護者のみなさまの御協力をいただいて、子どもたちが生き生きと過ごす楽しい学校になるようがんばっていきます。今年1年、よろしくお願いいたします。



【中学部「新入生を迎えて」】

中学部総括主事 山田比佐夫

中学部は新入生23名と転入生1名を迎え、9学級48名で新学期をスタートしました。教室では元気な声がひびいています。新しく先輩になる2、3年生の生徒たちも大張り切りです。中学部職員は新規採用教員2名、小学部から1名、高等部から3名、他校から2名のフレッシュな仲間が加わりました。

中学部の時期は、子どもから大人へと心も体も大きく変化する時期です。めざす生徒像は「仲間とともに自分らしく元気に学ぶ生徒」です。

身辺自立を確かなものにするとともに、友達と一緒に行動したり、進んで集団活動に参加したりできる生徒を目指します。

生徒はいろんな集団の中で、遊んだり学んだりします。学級集団、学部集団、宿泊学習や修学旅行は学年別の集団です。中学部での取組としては、学部集会、合同朝の会、班活動、リーダー会があります。他の学級の友達と仲良く活動できること、友達のことを考えて、リーダーとして司会や発表をすることなど、生徒一人一人の目標を決めて取り組んでいます。

友だち関係の広がりを作る機会として、交流教育があります。開校の2年目から、精華中学校と交流を続けています。5月末の精華中学校全校生徒への講話をスタートに、6月と11月に2年生との交流会を実施する予定です。両校の生徒たちは、この日を楽しみにしていて、いつもと違う関わりや笑顔が見られます。また、この日は、学部参観としています。中学部PTAの企画で保護者同士の交流もなごやかに行っています。

生徒の皆さんが『今日もよかった中学部、明日も楽しみ中学部』と思えるように、元気いっぱいがんばっていきます。よろしくお願いいたします。



【高等部「出発の時」】

高等部総括主事 堀川 禎暢

20年度 高等部は新入生29名を加え、2年生23名、3年生31名の合計83名のスタートとなりました。

一学期の主な行事を紹介いたします。1年生では合宿があります。生徒が楽しく参加するために、2班に分けて実施しております。6月の班は、学校生活にも慣れるため、集団で行動できる力、友達と協力できる力をつけることを目標としています。9月に実施する班は、学校が生徒の生活上の課題をよく理解し、2年時の修学旅行につながることを目標としています。

2年生の修学旅行は今年度から10月19日（日）～21日（火）の2泊3日で九州方面へ修学旅行を行います。一学期に集団作りを十分に行い、遠方のため安全面を重視して実施するために日程を変更しております。

2年生の保護者の皆様には、別途説明会の御案内をいたします。遊園地や、水族館等の見学を行う中、体験と楽しみを増やして欲しいものです。

3年生は、進路を考える大切な時期にも入ってきます。5月から6月にかけて校内外での実習を実施します。卒業後に働く実際の企業や、福祉施設に行き、その仕事を体験します。それぞれの体験をもとに卒業後の進路について、6月に行う前期進路相談で福祉事務所、生活支援センター、公共職業安定所等の関係機関の方々の前で、自分の希望が伝えられるようになって欲しいと思っています。このような行事を通して、生活面での自立、精神面での自立、職業面での自立を目指しています。できることを精一杯行う。そして周囲の人々とともに生きる。それが社会参加だと考えています。そのできることを増やし、周囲の人々とともに生きていって欲しいものです。

〈1、 2学期の主な行事予定〉

- | | | |
|---|----------------------|---------|
| ○ | 5月22日(木曜日)～23日(金曜日) | 小学部修学旅行 |
| ○ | 6月16日(月曜日) | プール開き |
| ○ | 7月18日(金曜日) | 終業式 |
| ○ | 8月20日(水曜日) | 登校日 |
| ○ | 9月1日(月曜日) | 始業式 |
| ○ | 10月7日(火曜日)～9日(木曜日) | 学校祭 |
| ○ | 10月15日(水曜日)～17日(金曜日) | 中学部修学旅行 |
| ○ | 10月19日(日曜日)～21日(火曜日) | 高等部修学旅行 |
| ○ | 12月19日(金曜日) | 終業式 |



新転任の先生

小学部 教諭

答島 英淳
松浦 わか子
須郷 祥子
島藤 麻美
荻山 義尚
島田 聡子

中学部 総括主事
教諭

山田 比佐夫
北村 多喜雄
磯部 沙織
柴田 葉月
上徳 和美

高等部 教諭

事務部 事務主任

奥村 健司

